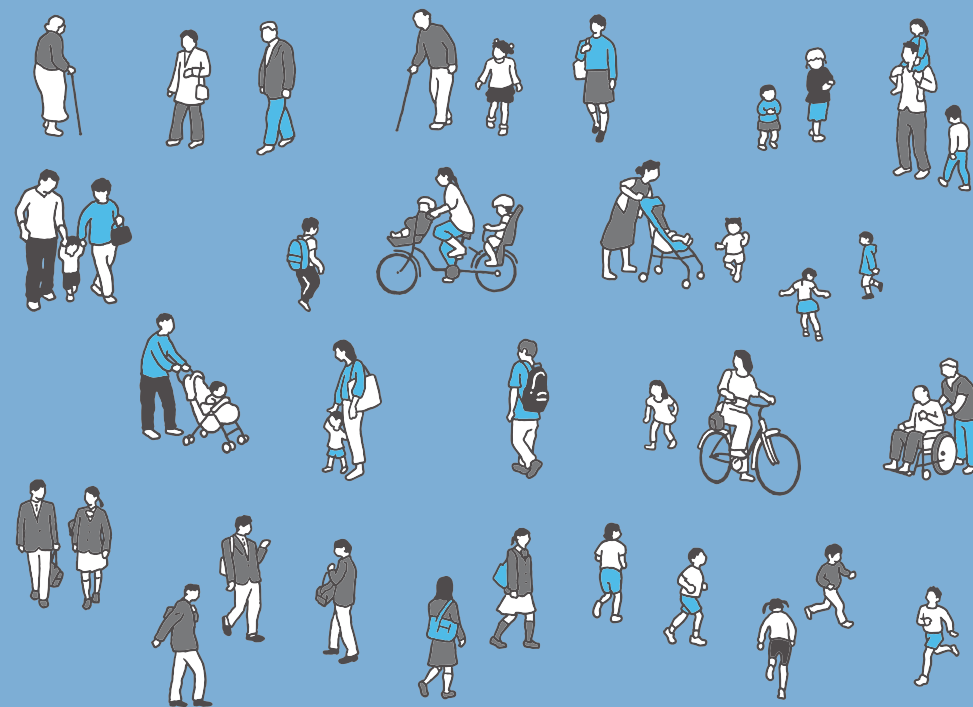


# YAITA STRATEGY 2026-2035

矢板市総合戦略

—— 概要版 ——

市民の声をカタチに。



# やいたの現状分析

## 市民の声



総合戦略の策定にあたり、市民、市内高校生、矢板市を転出した方などにアンケートを実施しました。矢板市に住みたい、住み続けたいと思えるために必要なことについて様々な意見をいただきました。

商業施設や娯楽が少ない

若者が働けるように  
もっと仕事の選択肢を

空地・空き家が増えていて心配

まちに活気がない…

農産物や  
豊かな自然環境が魅力！

子育て世帯を  
もっと支援して！

老後も安心して住み続けたいと  
思えるような環境を

医療と福祉の充実を！

狭い道路や渋滞が多い道路を  
改善してほしい

子育てしながら働けるよう  
社会・企業の理解を

交通アクセスやインフラを活かして  
企業を誘致して

## 強み・弱み

市民の皆様の声を基に、矢板市の強み、弱みを分析しました。

### 農作物や豊かな自然環境

リンゴやイチゴなどの地元の農作物や八方ヶ原などの豊かな自然環境が魅力です。



### 矢板市の発展を支えた産業の縮小

製造業の集積とともに矢板市は発展してきました。しかし、その発展を支えた企業の規模縮小や撤退により、雇用が減少し、市内経済が縮小しています。



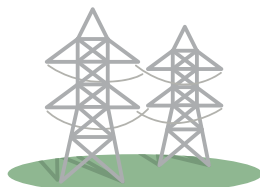
## 良好な交通アクセス



東京都から約140キロの場所に位置し、新幹線を使えば最短で約90分で東京駅に着くことができます。また、高速道路のインターチェンジが2つあるほか、主要国道4号線などの道路が通っています。

## 充実したインフラ

交通環境だけではなく、電力や通信などの経済活動に重要なインフラが充実しています。市内に鉄塔がたくさん立っているのは、見方を変えると矢板市の大きな強みになり得ます。



## 若い世代の流出

雇用の減少等により、若年層を中心として直近5年間で約430人の転出超過が発生しています。



## 急速な少子化

人口減少と若年層の流出により少子化が急速に進んでおり、矢板市では直近10年間で出生数が約55%減少しています。(全国では約26%減少)

## 商業機能の低下

若年層をはじめとした人口の流出等により、市内の飲食業をはじめとした商業機能が低下し、市内の賑わいが失われつつあります。



## やいたの 課題

市民の皆様のニーズを踏まえ、矢板市はこれらの課題に取り組んでいきます。



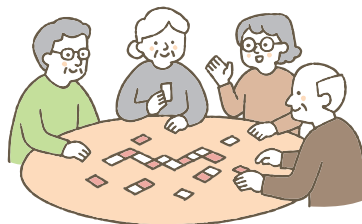
## 地域福祉の強化

市民の皆様が安心して幸せに暮らしていけるよう、子育て支援や生涯活躍といった福祉環境の整備に取り組んでいく必要があります。



## 地域経済の再興

県北エリアの近隣市町と比較しても、矢板市の経済規模は大きく低下しています。若年層の流出を食い止めるためにも、企業誘致等を進め地域経済を再興していく必要があります。



## 社会基盤の強化

市民の皆様が安心・快適に暮らし、新たな賑わいや魅力を創出していくには、交通・住宅・防災・デジタル化等の多様な観点から社会基盤を強化していく必要があります。

# やいたのこれから 新たなやいたをつくる。

市民の声をカタチにし、課題を解決していくためには、  
短期間で実施可能な施策のほか、  
長期的な目線で実施し大胆な投資が必要となる施策が必要です。  
地域福祉の改善など、目の前の市民ニーズに応える足元の施策に取り組みつつ、  
矢板市に活気と魅力を取り戻す長期的な施策と、  
それを支える財源の確保に取り組んでいきます。



## 地域福祉、社会基盤の強化が 矢板市の課題

子育て支援や生涯活躍といった地域福祉の強化、  
都市・生活インフラといった社会基盤の強化は、  
市民の皆様からのニーズが多く、矢板市が取り組むべき課題となっています。

## 市民の困りごと・あったらいいなに応える 地域福祉の改善(ステップ1)

市民の皆様のご意見・ご希望には、地域福祉の強化といった市民生活を支える足元の施策を改善  
することでカタチにできるものが多くあります。  
このような目の前のニーズに応える施策について、  
前例にとらわれない積極的な取組も交えながら対応していきます。  
また、足元の施策を改善し、継続していくために必要な財源づくりも並行して行っています。





## 矢板市に魅力と活気をもたらす(ステップ2)

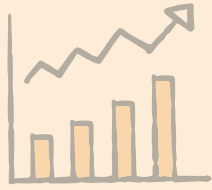
住みよいまちを望む市民の皆様からは、医療・福祉・子育て環境の飛躍的な向上、いつでも気軽に活用できる公共交通の整備、大型商業・娯楽施設の立地、便利で快適な道路網の構築、多様な企業の立地による雇用の創出などを通し、市の活気と魅力を取り戻すことが求められています。これらは、人・企業が活動するための社会インフラの再構築や地域社会への大胆な投資が必要であり、長期的かつ大規模な取組となります。

このような取組には、財源を新たに確保する必要があるため、矢板市の強みを活かした企業誘致を進めるなど、稼ぐ力の強化を並行して実施していきます。



## 「稼ぐ力の強化」「人財への投資」「社会資本の再構築」の好循環で、市民の幸福度向上を実現

「稼ぐ力の強化」により最大化した歳入を、子育て支援や生涯活躍の環境整備といった「人財への投資」、都市・生活インフラといった「社会資本の再構築」に大胆に投資し、地域経済の再興、地域福祉の強化、社会基盤の強化といった矢板市の課題を解決していきます。地域福祉、社会基盤の強化によって、まちの魅力が創出され、また新たな産業が集積し稼ぐ力となる、このような好循環によって、市民の声をカタチにしていき、市民の幸福度向上を実現します。



## 稼ぐ力の強化

- シティプロモーションの推進
- 産学官金連携の強化
- 持続可能な商工業活動への支援
- 企業立地・産業集積の促進
- 働きやすい就労環境の整備
- 立地を生かした観光振興
- 観光資源の保全・活用
- スポーツツーリズムの推進
- 農林畜産業経営支援
- 環境にやさしい農林業の確立
- 農林業の生産基盤の確立
- 農業農村の活性化
- 森林の保全・整備推進



## 人財への投資



- 市民主体のまちづくりの推進
- 地域担い手の人材育成
- 誰もが活躍できる地域社会の推進
- 障がい者の地域生活の基盤づくり
- 支援を必要とする家庭への施策の充実
- 介護保険事業の充実
- 高齢者の生きがいづくり等の支援の充実
- 安心して子育てできる生活環境の整備
- 「子育てに、ヨコウを。プロジェクト」の推進
- 小中学校教育の充実
- 幼児教育と学校教育の連携の充実
- 地域学校協働活動事業の充実
- 文化・芸術の振興
- スポーツ施設の機能拡充



## 社会資本の再構築

- 環境にやさしい社会の構築
- 廃棄物処理の適正化
- 消防・防災体制の確立
- 災害に強いまちづくりの推進
- 気候変動適応の推進
- 市内公共交通の充実
- 広域幹線道路の充実
- 都市内幹線道路の整備
- 生活道路の整備
- 良好な市街地の形成
- 水道水の安定供給
- 公共下水道の整備





# みらいへ。

## 10年後のやいた

若者をはじめとする多様な人々が、  
住み続けたいまち、選ばれるまち。  
将来にわたって市民が幸福に暮らすため、  
矢板市の発展の礎をつくります。



## ごあいさつ

このたび、今後10年間のまちづくりの指針となる矢板市総合戦略を策定いたしました。

矢板市では、急速な少子高齢化の進行、大学進学や就職を契機とした若い世代の転出超過、産業構造の変化に伴う雇用の減少など、様々な課題を抱えています。

総合戦略の策定にあたり、幅広い方々から多くのご意見をお聞かせいただいた際には「長年代わり映えない矢板市に変化をもたらして欲しい」、「近隣が発展する中で取り残されてしまって悲しい」といったまちの成長や変化を望む多くの声をいただいております。

さらに、総合戦略の策定に向けて実施したアンケートにおいても、「まちに魅力・活気がない」、「就職先や仕事

の選択肢がない」といったご意見が多く、活力や魅力ある矢板市への転換は、市民の切実な願いであると受け止めております。これらの市民の願いを真正面から受け止めて、今後取り組んでいく方向性を形にしたものがこの「矢板市総合戦略」です。

この総合戦略では、まずは市民生活を支える市民福祉・子育て支援などの足元の取組を進め、長期では企業誘致や市内経済の活性化等により雇用を創出するとともに新たな財源を確保しながら、新たなまちづくりを推進してまいります。

結びに、本戦略の策定に際してご協力いただきました皆様に心より御礼申し上げますとともに、市政発展に向けて市民の皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。



矢板市長 森島 武芳

## 矢板市総合戦略 概要版

令和8年3月

発行 矢板市

〒329-2192 栃木県矢板市本町5番4号

TEL 0287-43-1112

Eメール yaita@city.yaita.tochigi.jp

ホームページ <http://www.city.yaita.tochigi.jp>